

センチネルリンパ節シンチグラフィ

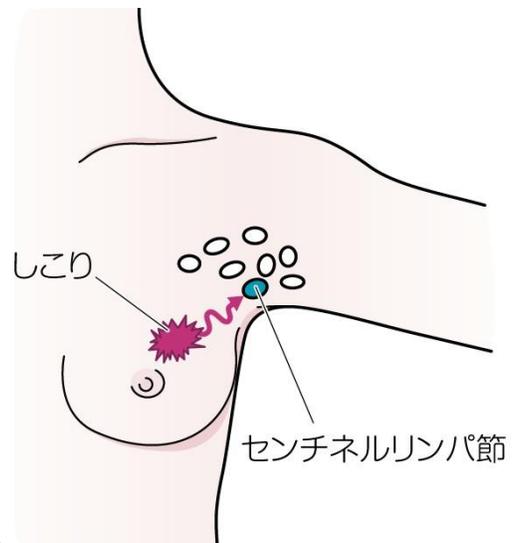
～核医学検査（アイソトープ検査）をお受けになる皆さんへ～

○ 核医学検査(RI 検査)とは？

核医学検査(RI 検査)とは、ガンマ線という放射線を放出する検査薬を注射し、臓器や病変部に取り込まれた検査薬から放出される微量のガンマ線をカメラで撮影し、体内の情報を得る検査です。投与される検査薬から放出される放射線は極めて微量で、副作用も心配ありません。検査薬は、速やかに自然な排泄作用によって、体から除去されます。

○センチネルリンパ節シンチグラフィとは？

乳がんの手術前(手術当日)に行う検査です。センチネルリンパ節とは、乳がんのがん細胞がリンパの流れに沿って最初に到達した、がんにもっとも近いリンパ節のことを言います。(センチネルとは見張り番という意味があります。)乳がんが転移をする場合、センチネルリンパ節を通らず、お腹などのリンパ節に転移することはないと考えられています。このリンパ節を手術中にとって、がん細胞が無ければわきの下のリンパ節は取らなくてよいと、推奨されています。この検査は、どこにセンチネルリンパ節があるかを調べるための検査です。手術中も専用のカメラを使ってセンチネルリンパ節を探して、このリンパ節に転移していないかどうか調べます。



検査の方法と流れ

1. 手術する方の乳輪の近くに3カ所、検査薬を皮下注射します。
- ↓
2. 検査薬がリンパ節に移動するまで約3時間待ちます。
- ↓
3. 検査ベッドに横になります。撮影の間は、リラックスして動かないようにしましょう。

検査時間は約30分です。

